別記様式第1号(第5条関係)(その1)

提出する日に関わらず、4月1日と記載してください。

**記入例**

令和**○○**年４月１日

　近江八幡市長　宛

近江八幡市○○町○○番地（会長の住所）

住　所

補助金請求者　名　称

○○町老人クラブ

代表者

○○　○○（会長の氏名）

電　話

○○○－○○○○－○○○○

（携帯電話も可）

補助金交付申請書

　単位老人クラブ活動助成事業について補助金の交付を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

1　補助事業の目的及び内容

高齢者の生きがいの向上と連携を強め、高齢者の福祉増進と社会の発展に寄与することを目的とし、老人クラブ会員の相互の連帯を図りつつ、健康づくりや奉仕活動などに取り組む。

2　補助金交付申請額　　　　　　　　　　　　**○○○○○**円

以下の計算式の結果と活動に要する費用を比較し少ない方の金額を記載してください。

会員が30人以上の場合　　25,000円+会員数×100円

会員数が10～29人の場合　10,000円+会員数×100円

3　事業計画書及び収支予算書　　別紙のとおり

4　特記事項

(注)　1　事業計画書には、詳細に事業の名称、目的、内容、実施予定期間及びその他参考となる事項を記入してください。

　　　2　収支予算書には、収入の部はこの補助金のほか収入の種類ごとに区分し、支出の部は事業費、事務費、会議費等必要な科目を設定して記入してください。